



知行合一

校訓

自主 誠実 躍進

田浦中学校だより No.6
文責 古田 利也
令和5年9月28日発行

田浦中学校教育目標

夢実現 潤いと輝きにあふれる学校

「義を見て為ざるは勇なきなり。」(孔子)

目の前に困っている人を見かけたら、見て見ぬふりをするのではなく、手を差し伸べることの出来る人こそが、勇気を持った人であり、それをしないことは、勇気が無いのと同じことである、との意。



8月29日の熊本日日新聞より

夏休み中に本校芸術部が学校運営協議会から黒板アートの依頼を受け、8月3日(木)、24日(木)の2回、旧小田浦小学校(小田浦地区生涯学習センター)で黒板アートに挑戦しました。これは、小田浦地区自主防災組織会長の福田富夫さんから学校運営協議会を通じて依頼があったもので、芸術部にとっては初めての挑戦でした。

最初は1日の作業予定で考えていましたが、描き込んでいくうちに時間が不足し、2日かけて完成させたところです。

会長の福田さんからは、ここが避難所になるということで「避難所は殺風景だったので完成してよかった。災害に備えて身を守るために事前に避難する人の増加につながるとうれしい。」とコメントをいただいたところです。

これを機に、もし他にも黒板アートのご依頼がありましたら、学校運営協議会を通じてご連絡いただければ、芸術部の活動として、できる範囲でご依頼にお答えしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

9/12 福祉講話(3年生)

町社会福祉協議会とハートケア熊本より講師の方をお招きして、「高齢者疑似体験」と「車いす体験」をさせていただきました。初めてのことでドキドキの体験でした。



9/21 就職ガイダンス(全学年)

厚生労働省委託事業で中学生就職ガイダンスを実施しました。マナーの大切さや「はたらく」を知る、「じぶん」を知ることが大切であることを強調されました。



打たせ船で水俣病を学ぶ講座(芦北町主催)

9月24日(日) 芦北町女島活力推進センター(ゆめもやい)において実施され、3年生の松岡咲良さんが「教訓を生かして」と題して作文発表を行いました。水俣病の教訓を生かし、偏見や差別のない住みやすい環境づくりに尽力していきたいという内容を堂々と発表してくれました。



作文発表をする松岡咲良さん

「熊日学生音楽コンクール」に挑戦します!!

これまで参加したことはありませんでしたが、生徒の経験の場を増やし、大舞台での最大限の自己表現を目標に、本年度は全校生徒での参加を決めました。



武道場での合唱練習

夏休みは各自家庭で練習を行い、全員集まっての練習を5回行いました。そして、新学期2日目に初めて武道場で合わせました。

本番は10月21日(土)熊本県立劇場で行われます。あと1か月、本番に向けて頑張ります。

2年生頑張っています!!

職場体験学習マナー講座

- ・意識を高め、労働の大切さを学ぶ。
- ・多様な年代の方々との交流を通して主体性や協調性を育む。
- ・社会貢献につながる、人としての資質を養う。このことを目的に、
- *学校運営協議会の岡部保男様
- *社会保険労務士の平塚文博様にご講話をいただきました。



職場体験学習行ってきました!

芦北消防署で放水体験



弁当屋さんでレジの体験

9月26日(火)、27日(水)の2日間、田浦校区を中心に6事業所で職場体験をさせていただきました。大変お忙しい中にお引き受けくださいましたこと、心より感謝申し上げます。

進路選択に向け、今後学んだことをどう生かしていくかは自分次第です。今回、職場で親身になってご指導いただいた皆様の気持ちを大切に、「働くということの意義」を自分なりに育てていっていただければと思います。



9月29日(金) 校内写生大会

今回は「海のある風景」と題して、御立岬公園駅周辺を中心に「画面の中にならず海を入れること」を条件にスケッチに挑みました。夏休みの課題で予備スケッチをしていただけあって、力作が期待できそうです。



11月12日(日) 校内文化祭
例年より20日ほど遅い開催となりますが、本年度は、地域の皆様にもぜひ生徒の姿を見ていただきたいと思っています。この4年間、コロナ感染予防対策のため縮小した開催を余儀なくされており、地域の皆様も残念に思われていたのではないかと思います。

当日は、午前中に各学年の発表を中心に行い、午後は合唱コンクールを実施する予定です。詳しくは、来月の学校だよりでお知らせいたします。